

事業所名

放課後等デイサービスゆにこ青地

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

11月

20日

法人（事業所）理念		活動を通じて、伝えること(Communication)を学んだり、仲間(Company)を大切にしたり、集団だからこそ得られる経験をしてもらいたいと考えています。また、課外活動を通じて、地域(Community)とつながり、子どもと事業所が、地域と共に成長していきたいと願っています。障害のある人もない人も、共に生きる(Universal)社会を目指しています。					
支援方針		本人の特性、成育歴、発達状況、遊びや人との関わりの中で見える情報を基に、将来に向けて今取り組むべき支援を提供します。					
営業時間		12時	0分	17時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	支援者が行う健康状態の把握はもとより、こども自身ができる形で自身の健康状態を把握し、自己管理や他者に伝えることができるよう支援します。ご家族や関係機関と連携しながら、安定した生活を送ることができるよう支援し、基本的な技能の獲得ができるお手伝いをします。					
	運動・感覚	発達上苦手とする部分への理解と配慮のうえ、現在持っている力を存分に発揮し、遊びや人との関わりの中で感覚統合を行いながら力の維持・向上を目指します。					
	認知・行動	それぞれの持っている力を理解し、本人にとって分かりやすい情報の中で育んでいきます。行動障害を呈する場合は、刺激の除去、安心できる環境やパターンをご家族や関係機関と連携して構築していきます。					
	言語 コミュニケーション	言葉、仕草、表情、様子など、自分にできる最大限の表現をもって他者と関わり、そして人とつながることができるよう支援します。伝わる喜び、共感してもらえた嬉しさ、理解してもらえる安心感をたくさん味わえることで、他者のことも受け入れができる力も育みます。					
	人間関係 社会性	人との関わりの中で、気持ちの共有や理解する力を支えることで自己肯定感を育みます。その力をバネに、その子なりの人間関係や社会性の拡がりにつながるよう支援します。					
家族支援		連絡帳、送迎時の引継ぎなどで随時情報共有するとともに、必要に応じて面談や参観の場を設けて、不安や困りごとへの相談援助を行います。			移行支援		学校や様々な関係機関と必要な会議を行い、スムーズな地域への移行を支援します。日々の支援では将来を見据えた関わりを行います。
地域支援・地域連携		関係機関や地域とネットワークを構築し、より良い地域の創造に取り組みます。			職員の質の向上		知識・技術の獲得、人間性の醸成、支援の本質的理解の促進を行います。
主な行事等		季節ごとの行事、調理、外出、運動、工作など。					